

平成 30 年度 大野中地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	地域の触れ合いと認知症ケア事業	【 1】
申請団体	ふれあいオレンジカフェ鶴野森	
事業目的等	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が楽しく会話やゲーム、物作り等で住民交流を図り、鬱・閉じこもり予防につなげる。 ・地域住民が自分の認知症発症遅延運動と認知症の症状を理解し、声かけなどの対応を学ぶ。 ・認知症患者とその家族及び鬱・閉じこもり患者をケアすることで、相互扶助の精神を養う。 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月 2 回グリーンハイツ集会所で開催して、談話・ゲーム・運動で認知症発症の進行を遅らせる。 ・毎月 1 回以上講師を招いて認知症予防運動・講習会を開催し認知症予防・ケアの知識を高める。 ・年間数回イベント及び講師を招いて、地域住民へ認知症予防活動と交流の輪を広げる。 	
交付決定日	平成 30 年 4 月 11 日	
交付決定金額	¥100,000 円 (全体事業費：決算額 ¥220,552 円)	
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草履作り、干支作り、歌声サロン、講習会等の事業を実施した。 ・年間 26 回開催し、延べ 660 名の参加があった。 <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の参加者へ当事業に係るパンフレットを配布し、他の仲間へ周知してもらおうなど周知方法について工夫したところ、昨年度より参加者数が増加した。 <p>その他、大野中地区社協や地域の高齢者支援センターが当該事業を見に来るなど、情報交換を行うとともに地域の公共的な活動団体との交流を図ることが出来た。</p>	
市評価	<p>当該事業を通じて、地域の公共的な団体と情報交換を行うなど団体間の交流が図られている。今後の活動においても協力や支援など、団体間の連携も期待ができる。また、参加者の募集についても工夫をしており、今後も、様々な世代の参加者が増えるような呼びかけや活動内容の充実を図られたい。</p>	
備考		

平成 30 年度 大野中地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	総合型地域スポーツクラブ事業 【 2】																								
申請団体	あそべる大沼クラブ																								
事業目的等	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あそべる」、「まなべる」、「よろこべる」の3つのキーワードを理念に、地域の子どもから大人、高齢者、障害者が気軽にスポーツを親しめる環境を提供することで、地域社会を創造するクラブとして新しいコミュニティの構築と活性化を進めることを目的とする。 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大沼、大野台小・中学校、大沼公民館、西大沼二丁目と若沼の自治会館で活動している。 ・開催している教室は次のとおり。 レクリエーション吹矢、ビーチボール、リズム体操、軽体操、ノルディックウォーキング、ファミリーバドミントン、パドルテニス 																								
交付決定日	平成 30 年 4 月 11 日																								
交付決定金額	¥600,000 円（全体事業費：決算額 ¥1,104,956 円）																								
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催教室 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">レクリエーション吹矢</td> <td style="padding: 2px;">20 回</td> <td style="padding: 2px;">75 人</td> <td style="padding: 2px;">ノルディックウォーキング</td> <td style="padding: 2px;">49 回</td> <td style="padding: 2px;">993 人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">ビーチボール</td> <td style="padding: 2px;">32 回</td> <td style="padding: 2px;">444 人</td> <td style="padding: 2px;">ファミリーバドミントン</td> <td style="padding: 2px;">32 回</td> <td style="padding: 2px;">444 人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">リズム体操</td> <td style="padding: 2px;">24 回</td> <td style="padding: 2px;">348 人</td> <td style="padding: 2px;">パドルテニス</td> <td style="padding: 2px;">23 回</td> <td style="padding: 2px;">164 人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">軽体操</td> <td style="padding: 2px;">23 回</td> <td style="padding: 2px;">278 人</td> <td style="padding: 2px;">計</td> <td style="padding: 2px;">203 回</td> <td style="padding: 2px;">2,746 人</td> </tr> </table> ・各種依頼教室（健康まつり、ふれあい吹き矢教室、子どもセンター事業、ファミリーバドミントン体験会、相模原市スポーツフェスティバル、PR 事業） ・その他 クラブ広報誌の発行（100 部/月）、ホームページ作成・更新 <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各参加者が自分自身の健康と向き合い、維持していく手段として気軽にスポーツが出来ていることに、良い環境づくりが出来たと思っている。特に、ノルディックウォーキングはとても人気があり参加者が増えている。今後、大野中地域にも活動を広めたいが、活動場所の確保、スタッフの育成等課題もある。 	レクリエーション吹矢	20 回	75 人	ノルディックウォーキング	49 回	993 人	ビーチボール	32 回	444 人	ファミリーバドミントン	32 回	444 人	リズム体操	24 回	348 人	パドルテニス	23 回	164 人	軽体操	23 回	278 人	計	203 回	2,746 人
レクリエーション吹矢	20 回	75 人	ノルディックウォーキング	49 回	993 人																				
ビーチボール	32 回	444 人	ファミリーバドミントン	32 回	444 人																				
リズム体操	24 回	348 人	パドルテニス	23 回	164 人																				
軽体操	23 回	278 人	計	203 回	2,746 人																				
市 評 価	<p>今年度は大沼地域に加え大野台地域でも事業を実施しており、活動範囲が広がっている。多世代の地域住民が気軽に参加でき、楽しみながら健康を維持して行くための手段として、生涯スポーツを行える場所の提供については大変貴重な活動となっている。また、参加者の世代間交流や顔見知りになることで、地域住民のつながりが強まることなども期待できる。</p>																								
備 考																									

平成 30 年度 大野中地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	子ども食堂と学習支援（あんちょコミックス）	【 3】												
申請団体	あんちょコミックス													
事業目的等	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもだけでなく、親や地域の人たちが気兼ねなく立ち寄れる居場所づくり ・子どもたちの学習意欲を向上させて、心豊かな人に育む <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親が帰宅するまでの安心で安全な居場所づくり ・食事の提供（孤食の子どもの支援） ・夕食後の学習支援（宿題や学習の補助） ・参加者の交流や仲間づくりを通して、ふれあいの大切さを学ぶ 													
交付決定日	平成 30 年 4 月 11 日													
交付決定金額	¥440,000 円（全体事業費：決算額 ¥448,941 円）													
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>大野中公民館及び大野台公民館で子ども食堂と学習支援を行った。</p> <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">場 所</th> <th style="text-align: left;">回 数</th> <th style="text-align: left;">人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大野中公民館</td> <td>11 回</td> <td>583 名</td> </tr> <tr> <td>大野台公民館</td> <td>11 回</td> <td>665 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22 回</td> <td>1,248 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂「あんちょコミックス」を開設することにより、子どもたちは地域の一員であり、地域で見守られているという「居場所」づくりとなっている。 ・リピーターが増加し個々に持つ悩みや子どもの成長についての相談等、気兼ねなく話せるようになった。常にカレーライスであったため、別メニューとしてシチュウとパンや五目ずしとチョコバナナなどを提供したところ、子どもたちは喜んでいた。 		場 所	回 数	人 数	大野中公民館	11 回	583 名	大野台公民館	11 回	665 名	合計	22 回	1,248 名
場 所	回 数	人 数												
大野中公民館	11 回	583 名												
大野台公民館	11 回	665 名												
合計	22 回	1,248 名												
市 評 価	<p>昨年度は、大野中地域のみ活動であったが、本年度は大野台地域でも活動をしており、子どもの居場所や地域交流の場として広がっている。</p> <p>孤食であったり、夜遅くまで子どもだけで過ごさなければならぬような環境にある子どもたちを地域で見守る体制や子どもの居場所づくりを目指す本事業は公益性の高い事業であると評価できる。</p>													
備 考														

平成 30 年度 大野中地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	大野中地区自治会連合会ホームページ運営事業	【 4】
申請団体	大野中地区自治会連合会	
事業目的等	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを活用した自治会行事の周知、自治会活動の透明性の確保、役員活動の負担軽減を図り、特に若い世代の自治会加入率の向上と役職への取り込みを促進する。 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウドサービスを利用してホームページの運営を行い、自治会員及び大野中地区内外の住民に対して大野中地区のイベントやトピックスなどの情報発信を行う。また、自治会連合会のグループウェアとして利活用を進め、自治会長会議等のスケジュール共有と通知、会議資料や結果報告のダウンロード提供、提出物管理などを行う。さらに、単位自治会間及び単位自治会と事務局間の各種連絡に電子メールを用いて、現役世代の自治会長の負担を軽減する。 	
交付決定日	平成 30 年 4 月 11 日	
交付決定金額	¥93,000 円 (全体事業費：決算額 ¥196,236 円)	
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大野中地区自治会連合会のホームページを活用し、地区の事業やイベント、単位自治会の活動等の情報を随時発信した。 ・自治会長会議等のスケジュール共有と通知、会議資料や結果報告のダウンロード提供等を行った。 <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的としていた活動の透明性や役員などの負担軽減、利便性の向上は達せられた。 ・地区内外への情報発信を進めていき、自治会加入率の向上を目指している。 ・各自が構築した電子メールなどの利用環境で運営を行う単位自治会が増えている。また、その環境を利用し事務局間との各種連絡を電子メールで行うなど、利活用が図られている。 	
市評価	<p>ホームページや電子メールを活用するなど、自治会活動の透明性確保、自治会長の負担軽減、利便性の向上の面では、引き続き一定の成果を挙げている。</p> <p>また、各自が構築した電子メールなどの利用環境で運営を行う単位自治会が増えているなど、自立に向けた取組みが進んでいる。</p>	
備考		

平成 30 年度 大野中地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	交通安全マナーアップ事業 【 5】
申請団体	大野中地区交通安全母の会
事業目的等	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大野中地区内の交通安全マナーの向上を図り、悲惨な交通事故をなくすことを目的とする。 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館まつり等人が多く集まる場所で、交通安全紙芝居の実施や啓発物品・チラシの配布を行うことで、幅広い世代に対し、交通マナーの知識を広める。また、交通事故が多いと言われる 7 歳児への啓発活動として、来年度小学生（7 歳）になる、年長児を訪問して交通安全紙芝居を実施する。
交付決定日	平成 30 年 10 月 5 日
交付決定金額	¥50,000 円（全体事業費：決算額 ¥104,166 円）
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大野中公民館体育祭、大野中公民館まつりに参加し、反射材の有効性を体験してもらうと共に、反射材の配布を行った。 ・相模原南警察署の署員と一緒に、認定こども園おおのだいの年長児を対象とした交通安全の紙芝居を実施し、道路横断時の注意点などを伝えるとともに、啓発物品を配布した。 ・南区安全・安心まちづくり推進協議会大野中支部主催の大野中地区交通安全教室に協力し、反射材の有効性をアピールし、反射材の配布を行った。 <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの世代へ交通安全の呼びかけを行うことができた。「交通安全は家庭から」をスローガンに活動しているが、子どもから高齢者まで様々な世代への声掛けをすることで、家庭内でも交通安全について話題にしていたきたい。 ・大野中、大野台で活動を行ったが、来年度はさらに活動の範囲を広げ、大沼、大野台、大野中と各地区で活動が出来るようにしたい。
市 評 価	<p>南署管内は交通事故が多く、また、南区は自転車交通事故多発地域の指定を受けている。このような中、当該事業は地域のイベントや施設において、子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象に交通安全に関する啓発活動を実施しており、地域の交通安全に対する意識の向上に貢献している。また、公民館まつりなどで反射材を配るだけでなく、その効果を体験できるコーナーを設置するなど事業に対し工夫をしているところも評価できる。</p>
備 考	